

3月20日、作品の持ち込み締め切り日、大人24名と学生20名の方々の作品が集まりました。パーナーを使い、窯の「あぶり」をしました。翌21日は、窯の修繕と、庵プロジェクトのご協力で窯場の屋根の拡張作業をし、引き続き、23日24日に「窯詰め」を行いました。

26日からは、再び合宿体制となり、窯の入り口を作った後、14時に火入れ、100時間の「窯焚き」となりました。途中、なかなか温度が上がらなかった時間帯もありましたが、その度に煨掻きをしたり、ダンパーを開けたり、薪の本数や投入の間隔を考慮したりと、試行錯誤の勉強が続きました。最終日は、参加者が交代で薪を投入し、1300度まで昇温した窯の熱さを共に肌で感じつつ、30日18時、窯を閉じました。

新年度が始まった4月19日、「窯出し」を行いました。一年を通じた参加者は、薪割り・薪運び・賄いのボランティアさんと作品だけの参加者も含め、総勢54名でした。

間伐材のご提供・差し入れなど数々のご支援と、また、今年度は、三重県文化振興基金活用事業として助成をいただきましたことに感謝いたします。ありがとうございました。



廃材活用で軒を製作！



丁寧に窯詰め中



窯の傍らに薪運び



無事を祈り献杯



交代で食事



扉が赤くなっています



声を掛け合いながら



棚板ごと窯出し

5月17日、穴窯焼成に参加したい人が集まり、新年度の話し合いをしました。「粘土カフェ」の活動は自主活動であることの再確認と財政の報告などを行ないました。その後、新しい役割分担を決め、新体制でスタートしました。只今、今年度の穴窯焼成の参加者を募集中です。

<今年度の予定>

※薪割り：6月21日、8月1～3日、23～25日、9月21日、10月18日

※作陶会：7月19日、9月20日、11月22日、12月20日、2010年1月17日、2月21日

※準備と窯詰め：2010年3月13～15日

※窯焚き：3月17日～22日

(陶芸自主活動グループ「粘土カフェ」担当：田上 早百合)